



R5年8月1日

梅雨が明け、いよいよ夏本番となりました。太陽が照り付け、毎日暑い日々が続いておりますが、子どもたちは元気いっぱい過ごしています。

水遊びでは、ジョウロやペットボトル、宝石などのおもちゃを使って遊んだり、色水遊び・泡・氷などの様々な素材を使ったりして夏ならではの遊びを楽しんでいます。その中で、友だちや保育者と楽しい気持ちを共有したり、少しずつ言葉で伝え合う姿も見られるようになってきました。水着の着脱も水遊びが始まった頃に比べ、早くなりました。まだ全てを自分で行うことは難しい場面もありますが、「じぶんでやりたい」という気持ちが育つ大切な時期でもありますので、温かい気持ちで見守りながら、自分でできたことを子どもと一緒に喜び、自信に繋げていけるような関わりをしています。

日々一緒に過ごしているうさぎ組のお友だちの名前も覚えてきて、友だちへの興味も出てきました。面白いことがあると笑いあったり、話しかけたりする姿も見られるようになりました。少しずつ「かして」「まってるね」と自分から思いを伝えたり、友だちに使っている玩具を譲ったりする姿が見られるようになりました。今後も、子ども達の様子に合わせて友だちとの関わり方を伝えていきたいと思ひます。

暑さなどで体調を崩しやすい時期でもありますので、しっかり水分補給や休息を取りながら気を付けていきたいと思ひます。



<今月のねらい>

- ・保育者や友だちと一緒に夏の遊びを十分に楽しむ。

おしらせ

暑さから疲れが出たり体調を崩しやすい時期です。お休みの間、出かける機会も多くあるかと思いますが、無理をなさらず十分に休息をとってから登園するようにお願いします。また、普段と様子が違うなど体調の変化がありましたら、受け入れの際に一言お伝えください。

<行事・活動内容>

- ・誕生会、避難訓練
- ・水遊び・プール
- ・感触遊び（氷、泡、水風船など）
- ・指先遊び（ひも通し、パズルなど）

